

学習指導方針（スクールポリシー）

【本校において目指す生徒像】

- ① 先端的な知識・技能を意欲的に探究する高い志を持つ生徒
- ② 周囲との関係の中で柔軟に対応できる人としてのしなやかさや社会性を備えた生徒
- ③ 自ら課題を発見し、これを創造的に解決する力を身に付けた生徒
- ④ 高い職業意識を身に付け、職業人としての自覚とキャリアアップを目指す生徒

【学習指導方針（スクールポリシー）】

- (1) 学習者主体の協働的かつ自己調整的な学習を取り入れ、思考力や表現力の育成と主体性や社会性、自己学習能力の向上を図る。

協働的・双方向的な学びの場面で、一人一台端末（Chromebook）と教育用クラウドサービス（Google Workspace for Education）等の教育リソースを効果的に活用し、言語活動を深め、発信力、傾聴力、協調性、自律性、意思疎通といったコミュニケーション能力（社会適応力）の向上を図る。相互の能動的な学びの中で自らが考えを深めたり、修正したりする活動を取り入れることで、思考力、表現力、社会性ならびに自ら学び続ける力の育成を図る。

- (2) 課題解決型の学習活動を通じて、創造的に課題に対応する力を養う。

授業や生活の中で発見した課題に対して、仮説と検証または提案と実践を繰り返して最善解を見いだす活動により探究心と課題対応力を養う。

- (3) 資格・検定の取得により、職業意識およびキャリアアップ意識を醸成する。

将来を見据えて資格試験や検定試験に計画的に取り組み、自らのキャリア形成のため生涯にわたって技術習得や能力向上に取り組む意欲を醸成するとともに、個々の生徒の状況に応じて適切な目標を提示し、上位資格を目指すよう支援する。